



1 磁石（方位計）

Magnetic compass

磁石が示す方位は十二支を用いて表され、子・丑・寅…のように北から30度ずつ時計回りに配置されています。子が北、卯が東、午が南、酉が西になり、地球の真南と真北を通る線（経線）を子午線というのはこれに由来します。

江戸後期
mid 19th century

② 混破子（コンパス）

Compass

高さのわかっている目標物をたよりに、距離^{きょり}を測る道具です。いっぱいに差し出した手でコンパスを持ち、コンパスの両足を目標物の端^{はし}から端に合わせます。その開きから、相似三角形の原理を用いて目標物までの距離^{てんじ}を算出します。展示品は真鍮^{しんちゅう}製で龍^{りゅう}が彫られています。

③ 測量縄

Rope for measuring

距離^{きょり}を測るのに用いられ、現代の巻尺^{まきじゃく}に相当します。一般に一間（約1,8m）ごとに印が付けられたことから間縄^{けんなわ}と呼ばれ、長いもので60間（約109m）もありました。強靱^{きょうじん}な縄が必要であり、麻縄^{あさ}に柿渋^{かきしぶ}をぬったものが用いられました。

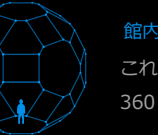
江戸後期

mid 19th century

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** › <http://www.tcm.it.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介しますデジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.